3 内枠天井材(ボード)の施工

① 天井下地材を固定アングルに皿木ねじ(別途)で固定してください。

⚠注意

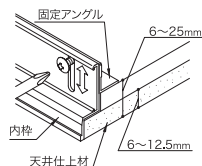
施工後の天井材の落下を防ぐため、木ねじは一辺につき2本、計8本を均等に使用してください。

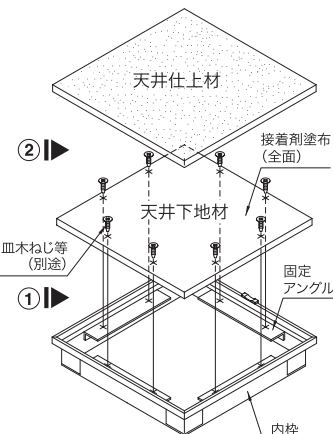
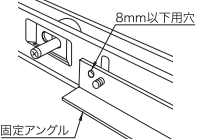
② 天井仕上材を天井下地材に接着固定してください。
※接着剤が固まるまでの仮固定として、釘またはステープルでの固定をお勧めします。

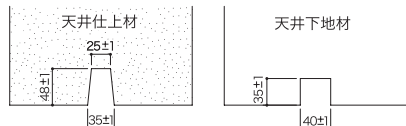
③ 固定アングルのねじを緩めて、天井仕上材表面と内枠の目地が同一の面になるよう調節して再度固定してください。

<天井ボード切断寸法> (mm)

品番	天井仕上材	天井下地材
HHMM303	288×288	262×262
HHMM454	439×439	413×413
HHMM606	591×591	565×565

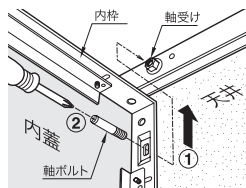
天井仕上材
② 天井下地材
接着剤塗布(全面)
皿木ねじ等(別途)
固定アングル
①
内枠

【2枚貼りの場合】

天井下地材・天井仕上材の厚み合計が8mm以下の場合、内枠に取り付けてある固定アングルを8mm以下用の穴で取り付けて下さい。
※出荷時は8mm以上用になっています。

鍵付きの場合の切り欠き寸法

鍵付き点検口の場合はボード係止部に切り欠きが必要です。

4 内枠の取付け

① 天井に取付けた外枠の軸受け位置に、下側から内枠を垂直に差込みます。

② 外枠の軸受けと内枠の軸穴位置を合わせ、軸ボルトをプラスドライバーで確実に締め付け固定します。

③ 内枠を閉め係止スライドをロックします。(取扱説明書のページ参照)

やさしさと安心を　たしかな技術で支えます。
ナカ工業株式会社 URL http://www.naka-kogyo.co.jp

営業推進部　〒141-0032　東京都品川区大崎1-11-2(ゲートシティー大崎イーストタワー18F)　TEL03-5437-3722

札幌支店 Tel.011-662-7611　東北支店 Tel.022-239-2511　北関東支店 Tel.048-871-3600　東京支店 Tel.03-5437-3701
フロア営業部 Tel.03-5437-3715　住宅関連営業部 Tel.03-5437-3711　リニューアル営業部 Tel.03-5437-3710　西関東支店 Tel.045-988-1801
名古屋支店 Tel.052-709-7771　大阪支店 Tel.06-6886-8966　広島支店 Tel.082-527-1020　福岡支店 Tel.092-452-8611
香港支店 Tel.852-25668018　上海事務所 Tel.86-21-64437239

〈関係会社〉 **ナカ・テクノメタル** 株式会社 Tel.03-5807-4041　**ナカ・リニューアル** 株式会社 Tel.06-6886-6661

09式 取・施-HMM-1型

取扱説明書

お客様用

天井点検口 **ハイハッチMM**

安全上のご注意

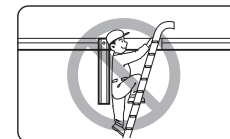
使用前に本書をよくお読みのうえ、正しく使用してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

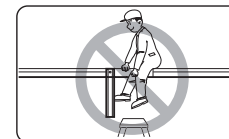
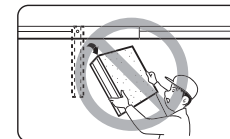
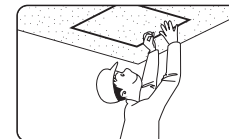
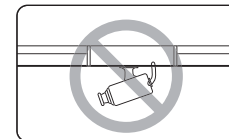
用語および記号、絵表記の説明

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が負傷する可能性がある内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

この記号はやってはいけないことを告げるものです。

ご利用の前に

⚠注意　次のような使い方をしますと点検口が落下する恐れがあり危険ですので絶対におやめください。

1 点検口にはしごを立てかけて使用しないでください。

2 点検口に手をかけないでください。

3 点検口にのらないでください。

4 点検口をはずさないでください。万一内蓋をはずし、元に戻すときは軸受けにしっかりはめ込んでください。

5 点検口内蓋を開けたままでその場を離れないでください。また施錠はそのたびごとに、確実におこなってください。

6 点検口には重量物(カメラ、スピーカー等)を取付けないでください。

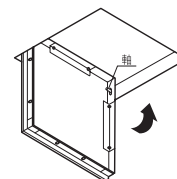
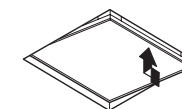
内蓋の開閉方法

1 開け方

係止スライドを手でスライドさせることで、ロックを解除できます。この後内蓋を手で支えながらゆっくり開いてください。
鍵付の場合は鍵でロックを解除します。(係止スライドはありません)この時、内蓋の鍵周辺部を手で持ち上げながら鍵の抜き差しやロックを行ってください。なお鍵はロックしないと抜けません。

⚠注意　ロックを解除すると内蓋が急に開き、思わぬけがをする恐れがありますので、必ず内蓋を手で支えながら操作を行ってください。

2 閉め方

① 内蓋の係止スライド側を上に持ち上げます。
※この時係止スライドを持って持ち上げないでください。係止スライドが外れる恐れがあります。

② 内蓋が外枠に当たる直前に、軸側にスライドさせ蓋を閉めます。

③ 係止スライドをロックし、蓋が落ちてこないことを確認します。

施工要領書

施工業者様用

天井点検口 **ハイハッチMM**

安全上のご注意

●本製品を安全に使用していただくため、本書をよくお読みのうえ正しく施工してください。

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

⚠注意　この表示を実行しない場合、傷害を負う可能性と物的損害の発生が想定される内容を示しています。

この記号は必ず実行していただきたいことを告げるものです。

⦸　この記号はやってはいけないことを告げるものです。

⚠注意

施工業者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。

破損の原因になります。使用中に製品が落下して人がケガをする恐れがあります。

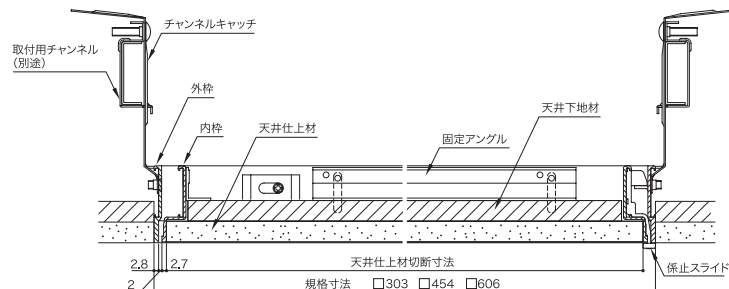
必ず強度のある鋼製天井下地に取付けてください。

強度の無い天井下地に取付けると点検口が外れて落下する恐れがあります。強度を十分検討し、必要な場合は開口補強を行ってください。

取付け完了後、点検口にガタツキ等がないことを確認してください。

点検口にガタツキがあると、内蓋が外れて人がケガをする恐れがあります。また内蓋のロックが確実にかかっていることも確認してください。

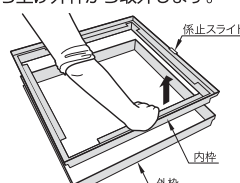
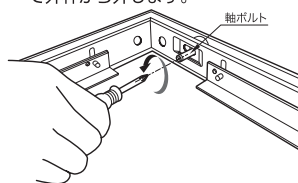
納まり図

チャンネルキャッチ
取付用チャンネル（別途）
外枠
内枠
天井仕上材
固定アングル
天井下地材
係止スライド
2.8　2.7　天井仕上材切断寸法
2　規格寸法　□303 □454 □606

施工手順　※本施工手順は天井点検口を天井下地に先付けする場合のものです。

1 内枠の取外し

① 係止スライドのロックを解除します。（取扱説明書のページ参照）

② 軸ボルト(2本)をプラスドライバーで外枠から外します。

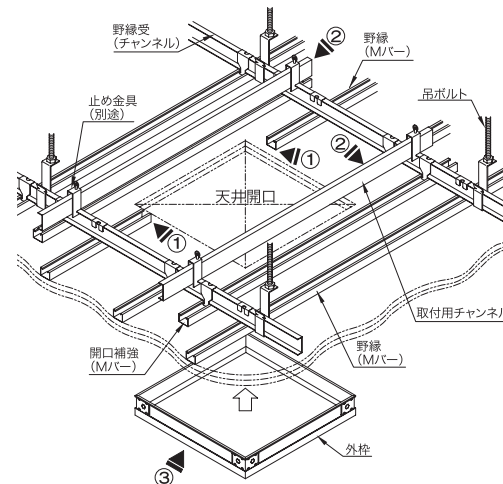
③ 係止スライドを上に向け、内枠を上に持ち上げ外枠から取外します。

2 外枠の天井下地への固定

① 取付けに不要な野縁(Mバー)を、天井開口にかからない寸法で切断してください。

② 取付用チャンネル2本を、下表の寸法で平行に野縁受(チャンネル)に載せ固定してください。

（mm）

品番	取付用チャンネル(内々)間隔	天井開口寸法※
HHMM303	約320	303×303
HHMM454	約470	454×454
HHMM606	約620	606×606

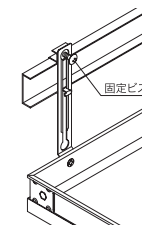
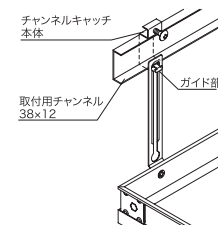
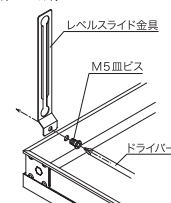
※ 天井仕上材・天井下地材共同じ寸法です

③ 外枠を付属のチャンネルキャッチで、取付用チャンネルに固定してください。(注1)

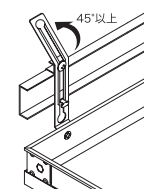
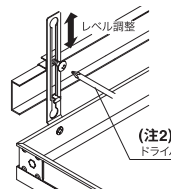
野縁受（チャンネル）
野縁（Mバー）
止め金具（別途）
吊ボルト
天井開口
取付用チャンネル
開口補強（Mバー）
外枠

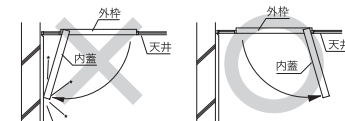
チャンネルキャッチの取付け

1 外枠に開いた穴を使い、レベルスライド金具を付属ビスで固定します。（一辺につき2ヶ所、計4ヶ所）

2 チャンネルキャッチ本体を取付用チャンネルに付け、レベルスライド金具の丸穴にガイド部を通します。

3 レベルスライド金具をスライドさせ、上側固定ビスの頭を通します。

4 外枠のレベルを調整し、固定ビスを締め付けます。

5 レベルスライド金具を45°以上外側に曲げます。

⚠注意

注1 内蓋を開けた時、壁や障害物に当たらないよう取付けてください。

注2 固定ビスの締め付けの際は、チャンネルキャッチ本体とレベルスライド金具の隙間が完全に無くなった時点から、さらに増し締めしてください。